



ESL International, Inc

Newsletter

ニュースレター 2014年10月 Vol.16

Y.E.S.サンディエゴ本社
4026 Dove St. San Diego, CA 92103
TEL 619.501.7953 FAX 619.450.6963
Email: info@yesesinternational.com

アメリカ留学情報：サッカー留学

アメリカの大学におけるスポーツクラブチームの位置づけ

アメリカの大学では文武両道が必須条件です。いくらスポーツが優秀な生徒でも、成績で一定の基準を下回れば練習の参加が認められません。学生は「学業第一」であるべきだというアメリカ教育の理念があります。

スポーツ選手としての寿命は短く、サッカー選手は30歳前後と見られています。引退後、新たな職を見つけ、キャリアを築いていかなければなりません。アメリカ留学で「学位、英語力、国際感覚」を得れば、スポーツ選手引退後の就職の幅が広がり、大きな助けとなります。

アメリカでサッカーをするメリット

1. サッカー王国を肌で感じることができる。(女子サッカー)
2. 日本でも必要とされる英語力の上達になる。
3. 日本にはないサッカーの知識、スタイルが学べる。
4. 年中気候の良い環境でサッカーができる(カリフォルニア州)。
5. 他国でサッカーを体験することで、日本に足りないものがみえてくる。



☆アメリカサッカー情報☆

男子サッカー：サッカー不毛の地アメリカに発展の兆し

アメリカでは、アメリカンフットボール、バスケットボール、野球が絶大な人気を誇り、サッカーはマイナースポーツでした。しかし近年、サッカー人気上昇しており、その証拠に今年度のメジャーリーグサッカー(通称:MLS)の19チームが、来季から新しく2チーム、そして2017年度には1チーム加入予定となっています。

日本でのMLSの知名度は、元イギリス代表のデビッド・ベッカム氏がロサンゼルスギャラクシーに所属してから、注目度が高くなりました。現在、元フランス代表のティエリ・アンリ氏がニューヨークレッドブルズに所属し、来季には元ブラジル代表のカカ選手が2015年からMLSに新規参戦するオーランド・シティへ移籍し、既に日本からも元日本代表の加地亮選手がロサンゼルス・チーヴァス・USAでプレーします。今後、多くの海外選手達が移籍する見込みがあり、MLSの更なる成長が期待されています。

アメリカプロ&アマチュアサッカー組織は、1部～5部まで分かれており、それとは別に大学サッカー連盟が存在します。特に注目したいのが大学生・社会人向けの約3ヶ月間のサマーリーグです。大学リーグだけでなく、プロチームからスカウトされるチャンスがあります。*プロ&アマ組織の詳細は3ページに続きます。

女子サッカー：世界一の女子サッカー王国

世界ランキング第一位のアメリカは女子サッカー大国と呼ばれ、そのレベルの高さは日本でも広く知れ渡っています。プロリーグには日本代表選手の川澄奈穂美選手が期限付きでシアトル・レインFCでプレーし、過去には澤穂希選手(INAC神戸)がいました。

2011年のFIFA女子ワールドカップ・ドイツ大会において、日本は決勝でアメリカと対戦しました。アメリカとの戦歴は0勝21敗3分でしたが、この決勝でアメリカを下し優勝しました。大会後、アメリカでの日本人評価は軒並み上がっています。

現在、アメリカでは海外の優秀な選手達を集め、サッカーレベルの底上げを図ろうとしています。アメリカの大学やプロリーグのスカウト達は有望な選手発掘に力を入れており、特に日本人選手に注目しているようです。

カリフォルニア州立サウスウェスタン・カレッジ(SouthWestern College)

カリフォルニア州サンディエゴ郡チュラビスタ市に位置する二年制大学サウスウェスタンカレッジは、カリフォルニア大学体育連盟に加入しています。サッカー部は、南カリフォルニア地域のパシフィックコースタ地区に所属しており、2012年カリフォルニア州ランキング10位と素晴らしい成績を収めている強豪チームです。

サウスウェスタンカレッジのサッカー部に入部するには、7月中旬に行われるトライアウトを受ける必要があります。トライアウトに合格すれば約30名のロースター(1軍)に所属できます。サッカーのシーズン期間は、毎年8月から11月初旬まで地区リーグが行われ、11月下旬にプレーオフ、州立チャンピオンシップが行われます。

*留学生は、大学で行われるトライアウトを受験せず、現地クラブチームで実力を評価して貰い、入部許可を判断されます。(右ページのスケジュール図参照)

サッカー部・トント監督

トルコ出身。ユース時代にはトルコ代表にも選出される。
トルコ1部プロリーグ「ガラタサライSK」の元選手。
(同クラブには、過去に元日本代表MF稲本潤一選手も在籍)

指導歴:

- ・1994年ー2004年 Palomar College 女子サッカー部監督
- ・チームを3度の全米トップ10入りに導く
- ・1996年ー2004年 San Diego Soccer Club、Director
- ・2004年ー2014年 Southwestern College 男女サッカー部監督
- ・サンディエゴ内ベストコーチ賞を6度受賞
- ・U-16 Olympic Soccer Development Program のコーチを10年間担当

トント氏は、自身が留学生であつたこともあり、留学生にとっても親切に対応してくれます。現在、サウスウェスタンカレッジのサッカー部には留学生が所属しておらず、日本人留学生の受入を熱望しています。



個々の技術が高く、テンポの良いパスサッカーが魅力なサッカースタイル

サウスウェスタンカレッジは、メキシコとの国境近くに位置していることもあり、多くのメキシコ人学生がサッカー部に在籍します。同サッカー部の、とても流動性があり、素早いパスサッカーを展開するところは、メキシコのサッカースタイルにとっても近く、非常に綺麗なサッカーが特徴的です。

2014年シーズンには、30人のメンバーを掛けて約150人もの選手がトライアウトを受けました。その中で選出された学生は、能力に優れており、レベルの高いサッカーを見せてくれます。サッカースタイルは、ロングボールをほとんど使わず、ドリブルではなくパスと動きで相手を崩すことが主体であり、日本人の好むスタイルです。



四年制大学にも引けをとらない充実した施設！

サウスウェスタンカレッジの一番の特長とも言えるのが、充実した施設です。同校は、広大な敷地内にサッカーフィールド5面(天然芝、人工芝)、野球場1面、テニスコート14面、フットボール場、水球場などを完備しています。さらに2016年には、新たに3階建ての総合アスレチック体育館、そして水泳プール3面(オリンピックサイズ1面、25メートルサイズ1面、レクリエーション用1面)も完成予定と、アスレチック施設の充実度は全米でもトップクラスと言えます。

特に施設の中で目を引くのが、男女サッカー部とフットボール部が兼用して使用する「Devore Stadium」です。このDevore Stadiumは2014年の6月に完成したばかりで、その最大収容人数は7,000人にも及びます。さらにこのスタジアム内のビルには、スポーツジムやトレーナールーム、さらにシャワー付きのロッカールームなども完備され、施設は四年制大学並です。



3月	4月～	4月～8月	7月中旬	8月中旬	8月下旬～ 11月下旬	12月～3月
高校卒業	語学学校入学 地域サッカークラブに参加	地域サッカークラブにて実力判定	カレッジ生のみトライアウト参加	カレッジ授業開始(12月初旬まで)	公式戦シーズン	1月中旬から春学期開始 オフシーズン(トレーニングなし)



※赤字で示された部分が弊社のプログラム提供範囲です。本プログラムでは、大学内でのトライアウトを受験できない為、4月からクラブチームの練習に参加し、そこで入部の可否を決定してもらいます。見事合格した場合、8月からのカレッジ入学&公式戦メンバー登録が可能となります。

※本プログラムには、入学予定年の4月30日時点で、TOEFL iBT 50をパスしている事が必須条件です。4月30日時点でTOEFL iBT50をパスしていない場合、入学時期の遅れやスケジュールへの大幅な変更があります。

語学学校: National University 付属語学学校
授業日程: 18レッスン/週
滞在先: ホームステイ

1971年設立。全米45箇所以上にオフィスを構えています。大学附属語学学校では、アメリカの2,4年制大学の進学準備クラスや短期学生の為の英語力向上クラスがあります。またTeachers of English to Speakers of Other Languages (TESOL: 英語を母国語としない人に対する英語教授法を専門的に学習する)の授業も提供されており、学生だけでなく、社会人の方にもお勧めのコースです。



豆知識: アメリカプロ&アマサッカー組織の構造

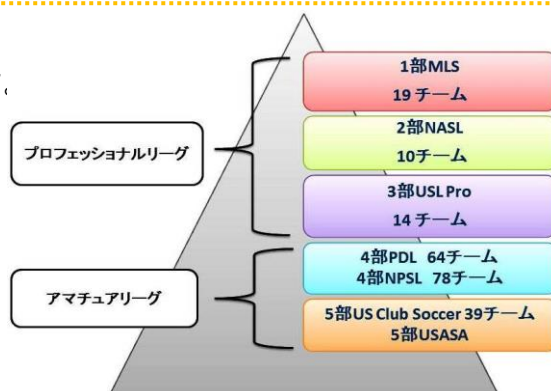
アメリカサッカーリーグは大きく分けて5つのディビジョンに分かれています。

- 1部MLS (Major League Soccer)
 - 2部NASL (North American Soccer League)
 - 3部USL Pro (United Soccer League Professional)
 - 4部PDL (Premier Development League)
 - 4部NPSL (National Premier Soccer League)
 - 5部US Soccer Club、
 - 5部USASA (United States Adult Soccer Association)
- の6リーグが存在します。

1部MLSから3部USL Proまではプロフェッショナルリーグとして確立していますが、それ以下のリーグはアマチュアリーグとして確立しています。

アメリカプロサッカー組織の1～3部までは日本でのJ1～J3の位置づけとなりますが、特に注目したいのは4部リーグのPDLです。このリーグはプロ選手育成リーグと呼ばれ、アマチュアリーグとしては最高峰の位置づけをされています。

PDLは、大学サッカーのシーズンオフとなる夏時期に開催されるサマーリーグです。その為、大学リーグディビジョン1に所属する選手達がプレーしており、プロリーグのスカウト達が会場に訪れます。毎年1月に開催されるMLSドラフト会議では、PDL出身の選手達が数多くいます。実際に2011年度のドラフトでは、全指名選手54名のうち半数以上の37名がPDL出身でした。PDLはプロリーグと非常につながりが強く、まさにプロ選手への登竜門とされています。



大学への道を自分で切り開く！それが大学サッカーショーケース

アメリカの大学で勉強とサッカーに励みたいと希望する学生も、まずは大学のコーチに実力を認識してもらう必要があります。また、サッカー部に入部するためのトライアウトに合格しなければならない学校があります。ほとんどの強豪校では約100人の入部希望者から約25名のロースター(1軍)枠を掛けて行われる為、進学希望先のサッカー部の実力や入部条件を把握しておくことが大切です。

大学ショーケースで実力を認められたのならば、サッカー部への入部許可を獲得することが可能です。この12月の時期に入部許可が取れば、翌年8月までの期間で余裕を持って留学準備を行うことが出来ます。但し、アメリカの大学では、いくらスポーツの能力が優れている学生でも、勉強を疎かにしては練習に参加できない規定があります。入部許可を得ても文武両道が必須なので、英語力に見合う学校かどうかを調査する必要もあります。

名門大学も視察に！ディビジョン1所属大学が視察にくる可能性も

アメリカの大学サッカーリーグのメインとなるのがNCAA (National Collegiate Athletic Association, : 全米大学体育協会)です。NCAAは3つのディビジョンに分かれており、中でもディビジョン1は米トップレベルを誇ります。

この合同ショーケースには、有望な選手の発掘を目的とし、名のある大学サッカー部のスカウト陣が訪れる可能性も十分にあります。今年の参加大学はまだ発表されていませんが、昨年もディビジョン1所属の大学は来ており、今年も来る可能性は高いです。ショーケースのパフォーマンス次第では、サッカー名門大学への進学の可能性も十分考えられます。

2013年度参加大学スカウト

- University of California Los Angeles (NCAAディビジョン1)
- University of California Riverside (NCAAディビジョン)
- California State Poly technic University (NCAA ディビジョン1)
- University of Louisville (NCAA ディビジョン1)
- San Diego State University (NCAA ディビジョン1)
- Saint Mary's College (NCAA ディビジョン1)
- Loyola Marymount University (NCAA ディビジョン1)
- California State University Los Angeles (NCAAディビジョン2)
- Concordia University Irvine (NCAA ディビジョン3)
- Southwestern College (Community College)



プログラム目的 : 大学スタッフ陣にサッカーの実力を示し、大学進学のためのオファーを自らの手で勝ち取る。

日時 : 2014年12月7日(日) 10:00-16:00

会場 : Veteran's Park - カリフォルニア州ロサンゼルス郡ボモナ市

対象 : 18歳以下の男女

このプログラムの締切は過ぎていますが、キャンセル待ちも御座いますので、お気軽にお問い合わせください。また、来年参加ご希望の方も随時相談を受け付け中です。

豆知識2: IMGアカデミーもプロサッカー組織4部リーグのPDLでチームを保有している。(前頁参照)

前回のテニス留学で紹介したIMGアカデミーは、錦織選手やシャラポワ選手らを育てた世界最大級のスポーツ選手養成施設であり、テニスのみならず、サッカー、ゴルフ、野球、バスケットボール、アメリカンフットボール、ラクロス、陸上の育成を行っています。サッカー部門からは、多数のプロ、代表選手を輩出しており、実績のあるプログラムです。

次号ニュースレターVol.17のご案内(12月中旬配布予定)

2014年最後のニュースレターとなります。来月号は増刊号として、スポーツ留学総合・サッカー、野球、テニス、ゴルフの総集編をご紹介します。

Y.E.S. ESL International, Inc.



アメリカ、カリフォルニア州サンディエゴに本社を置き、州立大学付属英語学校の運営や大学のホームステイサービスを手掛ける。独自の留学プログラムで多くの留学生をナビゲートする。



留学への第一歩。

アメリカ留学に関する相談はY.E.S.にお問い合わせください。